



試すっ子

学校教育目標「試す人になろう」 No.3

かがやいた 試すっ子 ～光明小運動会～

5月24日（土）、令和7年度運動会を開催しました。多くの保護者や地域の皆様の御参観をいただきました。子供たちへの温かい御声援ありがとうございました。

熱中症だけでなく、雨も心配されましたが、終わってみれば、暑くもなく、寒くもなく、気持ちよく競技を進めることができるちょうどよい天候でした。

子供たちが考えた今年のスローガンは

「最後までかがやけ 全力試すっ子」

子供たちは思いっきり走り、踊り、仲間を応援し、自分の力を全力で試していました。子供たちの生き生きとがんばる姿はかがやいていました。これは光明小学校児童のよさとして誇りに思う姿です。運動会当日までの練習の過程と当日のがんばりを振り返り、意味付けし、新たな自信、挑戦へとつなげることができるよう支援していきます。

また、保護者の皆様には、前日のテント張りボランティアだけでなく、終了後の後片づけまで力を貸していただきました。会場に来てくれた中学生も積極的に片づけに加わってくれました。まさに学校教育目標である「温かくてほのぼのとした笑顔あふれる学校」を感じることができる一場面でありました。心より感謝申し上げます。



1・2年生 僥倖
「ちえっちえっこり♡」



3・4年生 表現
「魅せます！ 光明ソーラン2025」



5・6年生 僥倖 「エッホ エッホ 5・6
年が棒引きするって伝えなきゃ」



6年生 徒競走 「ラストラン」

子供たちは、練習・準備の過程で「聴くこと」「静と動の切り替え」をみんなで意識し、気持ちをそろえて取り組みました。これからは同調圧力ではなく、「自分よし 相手よし みんなよし」。みんなで協力するよさの実感や達成感などにつなげていきます。

子供たちの学び（校外学習）



5月、3年生は校外学習（社会科、総合、食育）に2回出掛けました。

① お茶摘み体験 ② 三方原馬鈴薯生産農家見学

浜松市における農産物の生産管理について見学したり、講師から具体的にお話を聞いたりして理解を深める、天竜地区、三方原地区で盛んに栽培されている農産物について理解を深め、それぞれの地区の違いを体感する、給食メニューと関連させながら、食育につなげ、実生活に生きる力を身に付けることなどが学習のねらいです。また、公共施設におけるマナーを身に付ける、集団行動のマナーを実践する、友達と活動することのよさを体感するといった社会性を高める場としても大切にしています。



5月8日 お茶摘み体験



天竜区只来



5月27日 三方原馬鈴薯生産農家見学 中央区大山町 JA とびあ浜松花き営農センター



音楽鑑賞教室（5月9日）

「きみとぼくの間に」という曲でも有名な中山譲さんをお迎えし、全校音楽鑑賞教室を開催しました。優れた音楽を聴くことで豊かな情操を養うことねらった鑑賞教室ですが、子供たちの心に響くお話もすてきなメロディにのせて語ってくださいました。子供たちだけでなく教師の心にも潤いを与えてくれたとても温かいコンサートでした。

